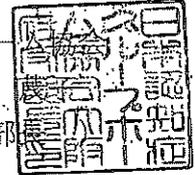


令和2年4月28日

大阪府知事

吉村 洋文 殿

公益社団法人 日本認知症グループホーム
会 長 河崎
(大阪支部 支部)



認知症グループホームにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止のための
支援に関する要望書

高齢者に生活の場を提供している認知症グループホームにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言を受けて、各施設内で日常生活の様々なサービス提供が制約される中、利用者への切れ目のないサービス提供を維持するため、事業の継続に努力しているところです。

しかしながら、多くの認知症グループホームは小規模な事業形態であるが故に、必要な衛生管理用の物資の不足や利用者や職員が感染（濃厚接触者を含む）した場合、事業経営上深刻な状況となり、地域の「介護崩壊」が危惧される非常に難しい局面に立たされていると認識しております。

この非常時には、官民一体となり地域を挙げて、かつ、機を逸して高齢者の生活の場を失うような取り返しのつかないことがないように、迅速な対策が必要でありますので、ここに次の通り要望いたします。

【要望事項】

- 1 認知症グループホームに対して、事業の継続ができるよう支援（現金給付）をお願いしたい。複数の事業所を併設している場合は、事業所数に応じた金額の助成をお願いしたい。
- 2 事業所で使用する新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な衛生管理用の物資調達において優遇措置をお願いしたい。

以上